

「天は二物を与えない!？」

去年はどんな1年を過ごしたのだろうと考えると、朝早く起きれないのだって、伝えたいことがあふれすぎて伝わりづらくしてしまう癖も、なんら変わってない。仕事をためるのだって。

今年は変わろう。でも、自分自身の変えたいことを分析すれば、変えられることと変えたくないこととの2種類が混ざり合ってるみたい。変わってないことって結局、変えない自分がそこにいて、ある意味、変えない自分が好きだったりもする。

心と行動の関係性を研究したアメリカの哲学者・心理学者ウィリアム・ジェームズは「心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。」という名言を残しています。

まずは自分の心から。わかるけどこれが人間一番難しい。今の繰り返しが1年になるのだから、目の前で起きることに同じような捉え方しかしていないのなら、見方を変えることが行動の第一歩と言えますね。その意味で言えば、子どもたちの感性ほど手本になることはないでしょう。

なんでこの子はこんな風を感じた?なぜ伝わらなかった?その些細な疑問は日常にたくさんあって、大人の社会だって例外ではありませんよね。ここで、心を脳に置き換えてみると、そもそも相手はあなたと違う脳で捉えたのかも・・・

そう考えると、自分が変わってくるようなそんな体験を最近しました。それはNHKの再放送『フロンティア～あなたの中に眠る天才脳～』がきっかけでした。番組の内容を紹介します。

見た風景を一瞬で記憶し写真のような絵を描く少年。円周率2万桁以上を暗唱した男性。生まれながら盲目だけど、一度聞いた曲をピアノで再現できる男性。特殊能力を持つ皆さんに、どのように行ってるか聞いても説明はできない。こうした能力に注目したトレファート博士、2020年に亡くなったその生涯の中で50年以上の間、世界500名以上の天才たちを研究し、その約半数が自閉症であることを分析します。そしてこうした人々を「サヴァン症候群」と名付けました。サヴァン症候群とは自閉症の人にまれに出現する「生まれながらの天才」のことで、彼らの才能にいくつかのパターンがあり「特別な記憶力」や「特別な芸術的才能」を持つ人が多く、ほかには日付を言えばそれが何曜日か即座に計算することができる人たちもいたとのこと。

一部の人だけが持つ能力か～と思ったあなた!それは違います。研究が進んでいく中で、生まれつきではなく、私たちと同じように普通の生活をしている中で、音楽や数学などの新たな才能が突然芽生えた人々がいることも分かってきました。博士はこうした人々を「獲得性サヴァン症候群」と名付けます。

例えば事故で頭を強打した男性は、昏睡状態から目覚めた後、無性にキーボードに触れなくなりピアノ未経験

でありながら弾いてみると、知らない曲を弾いていました。突然作曲の才能が開花したのです。

暴漢に襲われ頭を負傷した男性は、目に見えるものすべての構造が規則正しい形や線に見え数学者となりました。

これらの調査を進めると、天才の脳と普通の人とは「右半球が大きい＝右半球の働きが強い」ということがわかります。事故に遭った彼らは左脳を損傷したことがきっかけでした。

脳の機能は左脳が主に言語(論理的な考え方)、右脳は主に芸術(視覚や聴覚)と分担しています。ここで興味深いのは、どんな人でも特別な力は持っているのですが右脳はいつも控えめにし、左脳が強いという夫婦のようなパワーバランスがあるということです。獲得性の人は事故が原因で、左脳が弱まったのだと。せっかくの能力をなぜ人間は抑え込んでいるんだろう。そこにつながる事例が、重度の学習障害を抱えた少女ナティア。彼女は4歳のとき写真のようなタッチで絵を描く才能を持っていましたが、成長と共に学校で言葉の理解やコミュニケーションといった社会性を身に着ける学習の中で、20歳で4歳児レベルの絵しか描けなくなってしまいます。

言語機能が低下した認知症の患者が、絵の才能を見せる事例もあるとのこと。そして番組の最後に、何万年も前の人類が描いた洞窟にある馬の絵が出ます。うまいとまでは言えないかと率直に思ったのですが、学者はこう分析するんです。真っ暗の洞窟で炎の灯りと、馬を見た記憶だけを頼りに描いたということ。言語が発達していなかった分、左脳の縛りもなく右脳がいかに働いていたかがわかると。でも左脳のお陰で現代は、ここまで進化し発展してきたと言える番組は締めくくります。

保育を考えた時、言葉が未発達であれば絵など視覚的なアプローチが重要なのは、この脳の働きなんですね。言語だけ芸術的感性だけを伸ばそうと偏るのは違う、両方を大事にしていきたいと思えます。こうして脳の働き秘めてる力を知り、物事の捉える心が変わってくると関わり方(行動)も変わってきますか。

左右どっちかでなく、実際は言葉からでも色んなことを想像して芸術的に捉えることもあるだろうし、逆もある。行ったり来たりしてるのが人間でもあるな～と感じたことが最近あって・・・

7月の巻頭文で触れた妻の腹痛1週間入院、結果は胆のう結石で12月2日に無事に胆のう全部の摘出手術を終えました。入院中に次男インフルもありましたが、東京からの妻の母応援があり、なんとか過ごした1週間。手術後に子どもたちと居間で気づいた前から貼ってあった書道の次男の作品。「医師・意志・石...」色んな読み方ができるただの2文字だけど。左脳も右脳も両方使って読み解くと、ここは一択!もはや予言...。記念に妻が持って帰ってきた2個の石。書道の先生からのコメントは「よくできました。」

津村家の世にも奇妙な物語。(園長 津村 侑弥)



今月の歌 3歳未満児組... おしょうがつ ゆきのペンキやさん まめまき など
3歳以上児組... おしょうがつ ゆきのこぼろず まめまき など



0歳児 (ひよこ組)	感情表現を優しく受け止め、言葉の理解と発語を育てていく	3歳児 (もも組)	雪遊びを通し、身近な冬の自然を感じる。また、防寒具の着方を身に付け、快適に過ごす
1歳児 (りす組)	遊びを通して、友達と関わる楽しさや片言が通じるうれしさを味わう	4歳児 (ひまわり組)	冬の自然の仕組みにふれ、その不思議さや面白さに気づき、遊びに取り入れて楽しむ
2歳児 (うさぎ組)	雪遊びでは、雪の感触を感じながら、身体を十分に動かして楽しむ	5歳児 (さくら組)	遊びや生活の中で見通しをもち、友達同士で意見交換や協力し合うことで活動を楽しくしていく

行事

1日(水)	元日(あけましておめでとうございます!)	
	1/2(火)~3(水) 希望保育期間	
6日(月)	あけましておめでとう集会	9:30~9:50
9日(木)	詩吟勉強会(さくら組)	11:00~11:30
10日(金)	避難訓練	11:00~11:30
	食事中の避難について知る	
	横手北小学校職員来園	10:00~11:00
11日(土)	さくら組保育参加	9:40~12:00
15日(水)	交通安全指導	9:15~9:30
	防寒具を付けたときの安全指導	
17日(金)	職員交流	9:00~12:00
	愛児園さんの職員が来園します	
22日(水)	誕生会	10:00~10:40
	職員ミーティング	13:00~14:00
23日(木)	昔語り	11:00~11:30
	身体測定(未満児組)	
24日(金)	// (以上児組)	
29日(水)	教育相談③ 横手支援学校	9:00~11:00 保育参観 13:30~15:00 協議

～来月の保護者参加行事～
“2/22(土) マーチングパトントッチセレモニー”
5歳児から4歳児へのマーチングの引き継ぎをする行事です♪さくら組さんは最後のマーチング演奏・ひまわり組さんはマーチング演奏初披露になります♪4・5歳児の保護者の方はご参加ください。

元気な子に はやね はやおき あさごはん
なあ～れ!!
さくら組(5歳児)のみなさんは、小学校への入学が近づいてきましたね!小学校に行く前に、保育園で習慣化しましょうね!!

保護者評価アンケートについて
※1月中に配布する予定です。
保護者の皆様には、日頃よりご理解とご協力をいただき感謝の気持ちでいっぱいです。今年度も残すところ3か月となりました。この1年間について皆様のご意見をうかがいたく、「保護者評価アンケート」を実施させていただきます。保護者の皆様のご意見は、令和7年度の保育の充実へとつなげてまいります。率直なご意見をお聞かせください。

おたんじょうび
おめでとう!

ひよこ組(0歳児)
1歳になります!

もも(3歳児)
4歳になります!

さくら組(5歳児)
6歳になります!

雪遊びについて
雪をおもちゃにしながら遊ぶ季節です!今年も子どもたちの体調や天候をみながら、雪遊びを存分に楽しみたいと思います。年齢によって外での活動の回数は違いますが、防寒具(ジャンプスーツまたはスキーウェア)手袋・帽子・長靴をご用意ください。
*防寒着のズボンの裾を長靴の上に出し、中に雪が入らないようにして遊んでいます。丈が短い場合は、ブーツカバーを付けると雪が入りにくくなります。また、昨年着用した防寒具のサイズをご確認ください。

～職員の入退職について～
また、保育サポート職員・さんが一身上の都合により12/31付で退職されました。当園園児への保育、ありがとうございました。

～お知らせ～
12月9日より園の電話(子機)をスマートフォンに移行しています。電話対応の他、写真や連絡帳確認などに使用するため各クラスの職員が常に携帯することになっています。